



2021年8月11日

各 位

会 社 名 横浜ゴム株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 山石 昌孝
 コード番号 5101 東証 第1部
 問 合 せ 先 経 理 部 長 村田 健一
 (TEL. 03 - 5400 - 4520)

2021年12月期 第2四半期連結業績予想と実績との差異 及び2021年12月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月14日に公表いたしました2021年12月期の第2四半期連結業績予想値と、本日公表の実績値において差が生じたのでお知らせいたします。

また、通期連結業績予想の修正について、併せてお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期 第2四半期連結業績予想値と実績値との差異 (2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上収益	事業利益	営業利益	親会社の所有者に帰属する 四半期利益	基本的1株当たり 四半期利益
前回発表予想 (A) (2021年5月14日発表)	百万円 298,000	百万円 20,000	百万円 41,500	百万円 31,500	円 銭 196.44
実 績 (B)	303,888	26,322	48,649	36,933	230.32
増減額 (B - A)	5,888	6,322	7,149	5,433	—
増減率 (%)	1.98%	31.61%	17.23%	17.25%	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期第2四半期)	238,035	2,045	3,016	1,257	7.84

2. 2021年12月期 通期連結業績予想の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上収益	事業利益	営業利益	親会社の所有者に帰属する 当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A) (2021年5月14日発表)	百万円 640,000	百万円 50,000	百万円 71,500	百万円 56,000	円 銭 349.23
今回修正予想 (B)	655,000	51,500	73,500	57,500	358.58
増減額 (B - A)	15,000	1,500	2,000	1,500	—
増減率 (%)	2.34%	3.00%	2.80%	2.68%	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期通期)	551,090	35,875	35,989	26,312	164.09

3. 差異の理由

世界的な半導体不足の影響があったものの、タイヤ事業は、高付加価値商品の拡販や、旺盛な需要への生産対応等、各種戦略に努め、日本及び北米の市販用タイヤの販売が堅調に推移したことや、ATG事業では農業機械用・産業車両用タイヤをはじめとするオフハイウェイタイヤがともに好調であったことか

ら、売上収益、事業利益、営業利益及び親会社の所有者に帰属する四半期利益のいずれも前回公表予想値を上回りました。

通期連結業績予想につきましても、最近の業績動向を踏まえ、前回発表予想から上記2の通り修正いたします。

なお、今回の修正に伴う配当予想の変更はありません。

※上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上